

■

インターナショナルフェスタPart6開催決定

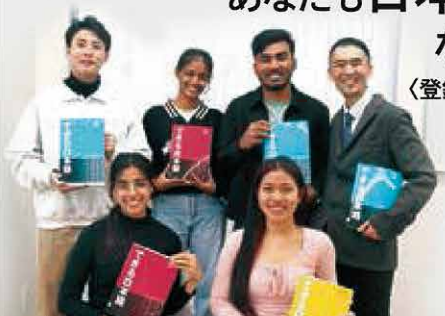
2026年1月24日(土)、25日(日)ららぽーと磐田にてインターナショナルフェスタを開催します。企画、運営スタッフやボランティアを募集しています。

【企画・運営スタッフ】様々な年代、業種のひとと当日のイベントに向けて準備、当日を楽しみませんか？

【ボランティアスタッフ】来場者への案内や会場の準備、片付けなど、1月23日(金)の夜、24日(土)、25日(日)は8時頃から18時頃までお好きな時間で活動できます。当日一緒に会場を盛り上げてくださる方大募集です。

あなたも日本語教師に
なりませんか？

〈登録日本語教員養成講座〉



詳しくはコチラを
CHECK!



■

会員募集

会員になって、いろいろな国の方と友だちになりませんか。

【年会費】

個人会員……1,000円	家族会員……2,000円
団体会員……5,000円	賛助会員……1〇10,000円

【会員特典】

会報誌「いわたICE NEWS」をお届けします。

協会のイベントや講座の情報をお知らせします。

当協会主催の講座やイベントの参加費を割引します。

翻訳

ポルトガル語

インドネシア語

英語

フィリピン語

ベトナム語

企業内文書(就業規則等)の翻訳

外国人向けチラシ作成 ※その他、会社での日本語学習や生活のサポート

困ったときは、お気軽に(一社)磐田国際交流協会事務局までご連絡ください。

参加申し込み、詳細は磐田国際交流協会HPまたはお電話で！



問い合わせフォーム

■

リユース学用品・制服事業

不要となった学用品を協会にお持ちください。当協会にて保管、必要な方や団体に提供します。

【受け入れているもの】

体操服や制服、ソプラノリコーダー、

アルトリコーダー、ランドセル、

防災頭巾、絵具セット、

書写セット、その他学用品

汚れや破損がひどいものは受け入れをお断りしています。

在庫の状況によっては、受け入れない場合があります。

＼ 国家資格を目指す！／

オープンスクール(説明会&授業見学)

毎週土曜日開催。まずはお問い合わせを！

学校法人 静岡理科大学



浜松日本語学院

Hamamatsu Japan Language College

浜松日本語学院

Q

(担当：松本 / 鈴木)

Tel.053-450-6590

■

賛助・団体会員の皆様(敬称略・50音順)

【賛助会員】

学校法人静岡理科大学浜松日本語学院、太平工業株式会社、

浜松磐田信用金庫、平野ビニール工業株式会社、有限会社ブレイズ(あっぱれ家磐田店)、有限会社ぶんぶく、ヤマハ発動機ビズパートナー株式会社、株式会社ルマンオート

【団体会員】

磐田市自治会連合会、磐田市文化協会、一般社団法人磐田青年会議所、磐田ユネスコ協会、有限会社兼子鉄工所、国際ソロプチミスト磐田、静岡産業大学、丸西機械株式会社、株式会社ライトハウスエデュケーション

磐田市内外国人人口の内訳(2025.8末現在)

中国 450人 4.48%	その他 1,185人 11.79%
インドネシア 742人 7.38%	ブラジル 5,038人 50.11%
ベトナム 957人 9.52%	フィリピン 1,681人 16.72%

外国人総数：10,053人(前年同月比+247人)
磐田市の総人口：164,546人(外国人比率6.1%)

職場で育むことばの力

～技能実習生と社員がつながる日本語教室～



ヤマハ発動機ロボティクス事業部製造部

日本語講習

インドネシアからの技能実習生を受け入れるにあたり、職場および生活の基盤を安定させ業務に集中できる環境を整備すること、職場での円滑なコミュニケーションにより技能の習得を促進させることを目指し2018年に本事業がスタートしました。

日本語講習は、インドネシア人技能実習生を対象にオンライン形式で実施されています。講習の前半は、ヤマハ発動機ロボティクス事業部製造部の日本人社員や地域のボランティアが参加して対話活動を行い、その後、日本語指導者による試験対策講座が行われます。インドネシアから母語支援者も加わり、日本語だけでは理解が難しい内容についても、細やかにサポートができる体制になっています。



(詳細は2ページ目へ)

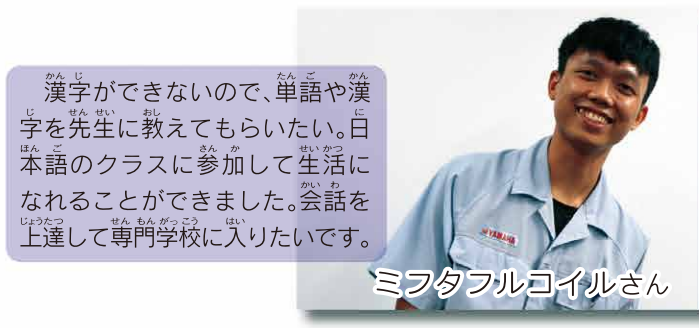
4

日本語講習に参加して… 技能実習生と社員の方に聞いてみました！



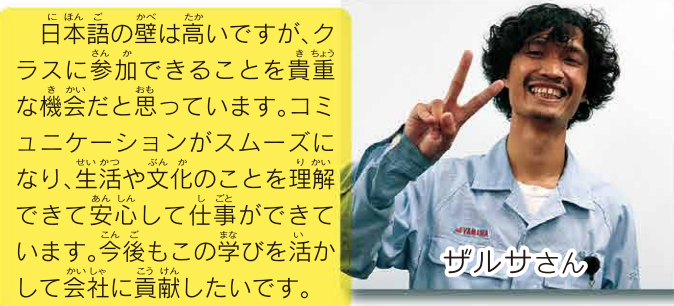
日本人と話せるようになりたくて日本語を勉強しています。現金など、スーパーでの支払い方法を読めるようになりました。あと1年日本にいた間にディズニーランドに行きたいです。

チャフヨさん



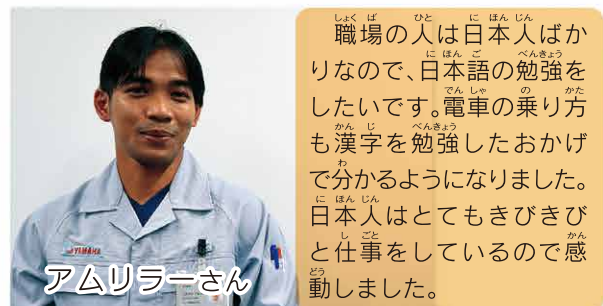
漢字ができないので、単語や漢字を先生に教えてもらいたい。日本語のクラスに参加して生活になれることができました。会話を上達して専門学校に入りたいです。

ミフタフルコイルさん



日本語の壁は高いですが、クラスに参加できることを貴重な機会だと思っています。コミュニケーションがスムーズになり、生活や文化のことを理解できて安心して仕事できています。今後もこの学びを活かして会社に貢献したいです。

ザルサさん



職場の人は日本人ばかりなので、日本語の勉強をしたいです。電車の乗り方も漢字を勉強したおかげで分かるようになりました。日本人はとてもきびきびと仕事をしているので感動しました。

アムリラーさん



日本語を勉強して漢字を読めるようになりたいです。歯医者に行き、漢字を読むことができました。単語は覚えているのだけど文を組み立てることは難しいです。3年間が終わったら大学に行きたいです。

エルランガさん



日本語は難しいので、教室に参加してうまくになりたいです。生活の漢字が少し分かるようになりました。他の職場も体験してみたいです。

スルトンさん



社員の方からは、「技能実習生と対話することで、仕事だけでは分からない共通点や、お互いの文化を知るきっかけになる」「彼らがどのような生活をしているのかを知ることができた」といった声が寄せられ、同じ職場で働く仲間として大切に育てていこうという温かな雰囲気が感じられました。

インタビュー中は終始明るい雰囲気で、技能実習生がありったけの日本語で話す姿に社員の方がうなずいたり、リアクションをしながら、彼らの話にゆったりと耳を傾けていました。
講習が始まって7年目。相手の話を聞いて理解しようとする姿勢が当たり前にあること、そして、そこから生まれる信頼関係を感じることができました。
今回取材に答えてくださった皆様、ありがとうございました。



外国につながる子どもの今、これから ～当事者の声を聞こう～

9月2日(火)

村上直貴氏を講師として迎え、外国につながる子どもについての講座を実施しました。

「外国につながる子ども」とは、国籍にかかわらず、外国にルーツを持つ子どもたちのことを指します。市内の公立学校には、約720人の外国籍の子どもが在籍しています。(2025年5月時点)

今回の講座は、当事者の体験や思いに直接ふれることで、私たちに何ができるのかを考える時間となりました。トークディスカッションでは、ブラジルにルーツを持つ若者2人が、学校での苦労や進路についての悩みなどを語ってくれました。普段は見えにくい気持ちや声を聞くことができたことで、多様な背景を持つ子どもたちが安心して学び、未来に希望を持てるよう、まわりの大人や地域ができることを考えていく大切さをあらためて感じました。



▲グループトークでは、ゲストに直接話を聞くことができました。

いろんなくのにことばであそぼう

9月3日(水)

多文化交流センター「こんにちは！」では、水曜日の午前中に「多文化おやこあそび」を行っています。多国籍の親子が参加し、「いろんなくのにことばであそぼう」と題して多言語で手遊びやことば遊びをしながら交流を楽しんでいます。

特別なイベントもあり、9月はベビーマッサージが行われました。当日は15組32名の親子が参加し、賑やかな雰囲気のなか始まりましたが、講師のあべちゃんかわらべうたを歌うと、スーッと静かに。親子でニコニコと触れ合っても良い空間でした。最後には絵本の読み聞かせ、外国語の歌の紹介をしてもらいました。



2025年度の予定はこちらから確認できます。▲Instagramが開きます。



ボウリング交流会

9月20日(土)

磐田国際交流協会としては初めてのボウリング交流会。参加したのは協会の会員と日本語教室に参加している学習者、支援者の皆さん。

外国人の皆さんはボウリングは初めてとのことでしたが、ゲームを進めるうちに感覚をつかんでいました。

参加者から「ストライクが出たときなど一緒に喜びあえた。国籍など意識せずに楽しめた。」「多文化共生の分野に関心が向いてきた」という声をいただき、人と人との心の壁はちょっとした関わりがきっかけで変化していくものだと思感しました。

